

第15回北東アジア経済フォーラムにおける

中山太郎・北東アジア・エネルギー共同体推進機構会長

メッセージ（案）

Taro Nakayama

今回、第15回北東アジア経済フォーラム・ハバロフスク会議の開催を心よりお喜び申し上げます。自民党総裁選との関係で、残念ながら出席できませんが、代読の形で、メッセージをお伝えしたいと思います。

現在、世界のエネルギー情勢は、新興国をはじめとするエネルギー需要の急増、産油国における生産余力の減少等を背景として、大きな構造変化を迎えております。これに伴って、需給逼迫、価格の高騰等の厳しい状況は、中長期的にわたって継続する可能性があり、アジア地域の経済成長、環境保全、エネルギー安全保障を同時に達成して行くための協力は、一層重要な課題となっております。

こうした中、7月にロシアが議長国を務めたG8サンクトペテルブルク・サミットにおいても、世界のエネルギー安全保障が主要課題の一つとして取り上げられ、省エネやエネルギー効率の向上、エネルギー源の多様化の推進、緊急時対応の強化、投資の促進、市場の透明性向上、エネルギー施設の保全など具体的行動に合意しました。小泉総理は、石油危機等の経験を踏まえ、3R（Reduce, Reuse, Recycle）を含む省エネ努力の重要性を訴えるとともに、石油価格高騰のピンチをチャンスとし、原子力や風力・太陽光・水力発電などエネルギー源の多様化を進めるべきと主張し、各国より賛同を得たところです。

これまで北東アジア経済フォーラムは、地域におけるエネルギー協力をいかに進めていくかということについて、北東アジア・エネルギー共同体の設立に向けて有益な政策提言を行って参りました。最近では2月のホノルルでの専門家会合においても活発な議論があったこと、また、今回会合には若い世代の代表の方々も参加されること等、これまでの政策提言を更

に発展させる機会になればと考えます。北東アジア地域は、世界人口、G N P、エネルギー消費のほぼ5分の1を占めており、今後30年の内に経済成長にともない世界のエネルギー総需要の3分の1を占めると見られております。今後も、フォーラムが取り組むべき課題は多くあると考えます。

私からは、共同体構想を進めるにあたり重要と思われる分野について、3点述べたいと思います。

第一に省エネ、エネルギー効率の改善における地域協力です。サンクトペテルブルク行動計画においては、今年末までに、G8各国がエネルギー効率改善の目標を検討することが盛り込まれました。我が国においては、新国家エネルギー戦略において言及されているとおり、今後、2030年までに30%の効率改善を目指しております。

省エネは、地球温暖化防止という観点からも重要です。世界全体での温室効果ガス排出量は依然増加傾向にあり、「環境と経済」の両立のために、各国による省エネの努力、同分野での地域協力が重要です。北東アジアにおいても、各国がそれぞれの目標をもって省エネ努力を維持・強化すること、そのためには政府ベースの協力のみならず、商業ベースで可能な案件についても成功例をお互いに共有して行くことが望ましいと思われま

第二に、地域におけるエネルギー貿易・通過、投資の自由化の強化についてです。北東アジアには、エネルギー供給国と消費国が存在しており、効率的・安定的なエネルギー生産及び消費のため、エネルギー貿易・通過、投資の障壁を削減することは非常に重要です。その意味で、ロシアがエネルギー憲章条約を批准することにより、投資環境を改善しうることから、ロシアにとっても有益である点を強調したいと思います。現在、エネルギー憲章条約には、アジアからは我が国とモンゴルが参加しておりますが、ロシアが批准することになれば、中国、韓国がオブザーバーから加盟国になろうとの動機が高まるのではないかと思います。昨年、第14回フォーラムにおいて、私は「アジアにおいても同様の制度を検討してはどうか」と提案しましたが、オブザーバーとなっているアジアの国々も既に多くあるので、ゼロから作るのではなく、既存のエネルギー憲章条約を活用、強化するとの発想が近道であると考えます。

第三に、緊急時における協力についてです。地政学上の動き、予測不可能な自然災害等を踏まえ、石油供給の途絶のような事態がある場合には、

この地域の各国が相互に助け合って迅速かつ円滑に備蓄放出を行う制度を構築していくことが重要です。現在、中国が石油備蓄制度の強化に向けて熱心に研究を行っていることに意を強くしております。また、緊急時には、国際社会が一致して対応することが重要であり、消費国のみならず、ロシア含む生産国においては、増産等の対応が可能となるよう対策を講ずることが重要となります。

本年秋から冬にかけて、APEC、東アジア首脳会議等、アジアの首脳外交の機会が続きます。エネルギー安全保障、経済成長、環境保全の両立は、この地域のリーダーにとっても主要な関心事項の1つであります。今回の会議では、活発な意見交換が行われ有益かつ具体的な提言が出ることを期待しつつ、会議の成功を祈念し、もってご挨拶と代えさせていただきます。

以上